

## 令和2年度夏休み前生徒朝礼

令和2年8月7日（金）

それでは、校長先生から明日からの夏休み前に皆さんに少し話をします。

例年であればすでに夏休みに入っている時期ですが、今年は新型コロナウイルス感染症の拡大防止ということで4月・5月が学校も臨時休業となり、授業日を確保する必要があることから夏休みを短縮したため、明日から2週間程度の短い夏休みとなってしまいました。

生徒の皆さんは暑い中、登校して学習にまじめに取り組んでいる様子を先生方から聞いて校長先生も感心しました。また、中間テストにおいてもテスト範囲がいつもよりも広がった教科があるにもかかわらずよくできていたと先生方もほめていました。明日からの夏休みに向けて少し課題も出ていますが、梅雨明けして暑い日が続きますので今までがんばった分、体を少し休めてください。

さて、新聞やテレビでは毎日コロナ関係のニュースが流れています。全国的にも第2波が来ている中、愛知県においても感染者がいまだ多く出ているのが現状です。ここ愛西市においても学校関係者に濃厚接触者の疑いが出て、臨時休業になった学校が一部出ました。

専門家の人たちもコロナが身近にあると感じて生活をしていかななくてはならないことを言っています。いわゆる「ウィズ コロナ」です。コロナが身近にある現在、医療従事者の方、生活を維持していくためにご尽力いただいている方ばかりでなく、私たちの誰が感染してもおかしくない状況です。感染していても無症状であったため、普通に生活していて誰かに感染させてしまうケースもあるかもしれません。もう感染した人が悪い人、責められるべき人ではないと言えます。担任の先生からも話があり繰り返しになってしまいますが、もし皆さんの友達や近い存在の人たちが濃厚接触者や陽性者になったとしても決して彼らを責めるようなことはしないでください。SNSなどで誹謗中傷するような書き込みをして当事者を悲しませるといった記事を新聞で見たこともあります。皆さんはそんなことはしないと信じていますが、不要なうわさや詮索をすることなく、この「ウィズ コロナ」の時代をみんなで思いやりや小さな心遣いをもって乗り越えていきましょう。

短い夏休みですが、楽しい計画を立てている人もいるかもしれません。心と体をリフレッシュさせることは大切ですが、身近にコロナが存在していることも忘れずに生活をしてください。隣の三重県、岐阜県では警戒宣言が出され、愛知県でも水曜日に緊急事態宣言が出され、24日までをその期間とすることが発表されました。感染拡大防止のために、自分自身でしっかり対策をとるとともに、不要不急の外出を控えるなどの対応をしてくれることを願っています。ただ、自分や家族が濃厚接触者、陽性者となってしまった場合は、保健所に連絡をとるとともに、保健所で指導されたことなどを学校にも必ず連絡してほしいことを家に帰ったら保護者の方にも伝えてください。これで校長先生の話が終わります。